

R3 研究紀要 執筆要綱 項立て

研究結果 (部会別報告) ※「執筆上の注意」に準じて作成しています。

I 研究に当たって

←指導・幹事

※この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

※項立て(プロット)はお任せします。

II 主題に迫る実践事例

←研究委員

※この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

※部会内で最初に実践をされる方のみ、この見出しを付けてください。二人目以降は構いません。

《第○学年》

領域 「C読むこと」

←(10.5ポイント・MSゴシック体)

(単元名) 中心となる語や文を見付けて要約しよう

言語活動

↑(14ポイント・MSゴシック体)

中心となる語や文を見付けて要約する

←(10.5ポイント・MSゴシック体)

要約 ←(横2倍文字・MSゴシック体)

35字×10行程度

1 学習材名

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

「世界にはこる和紙」(光村図書四年下)

2 単元目標

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

(1) 幅広く読書に親しみ、～することができる。

[知識及び技能] (3) オ

(2) 目的を意識して、～することができる。

[思考力、判断力、表現力等] C (1) ウ

(3) ※思考力、判断力、表現力等の目標があれば記述

(4) 言葉がもつよさに気付くとともに、～伝え合おうとする。[学びに向かう力、人間性等]

3 言語活動とその特徴

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

本単元では、言語活動として～を位置付けた。～を実現するのにふさわしい言語活動であると考えた。

4 単元について

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

○ 児童について

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

本学級の児童は、～している。(※本実践で付けたい力の現状を、具体的に示してください。資料やワークシートを示していただいても構いません。)

○ 単元構成について（学習材について）

↑この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

○ 指導について

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

5 単元の評価規準

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
① ～している。 (指導事項)	①「読むこと」において、 ～している。(指導事項)	① ～しようとしている。

6 単元の指導計画

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
一	1 ①	○学習の見通しをもつ。 ●単元のねらいを知り、 学習の見通しをもつ。	・学習の～意識をもたせる。	[主体的に学習に取り組む態度①] <u>ワークシート・観察</u> ・単元全体の見通しをもち～しているかの確認

7 指導の実際

←この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

第一次

- 学習の見通しをもつ。

まず、和紙などの伝統工芸に興味～。

第二次

- 「世界にほこる和紙」を読み～。

段落を確かめ、文章全体の～。

※本実践で付けたい力を付けるために重点的に指導した部分を中心に写真や資料、ワークシートなどを示しながらまとめてください。その他の部分については、指導計画と異なった部分や、ねらった力に関する児童の学習の様子について簡潔に書くようにしてください。(指導計画のすべてについて、詳しく指導の実際を紹介していただく必要はありません。)

8 成果と課題

研究主題に迫るために、「中心となる語や文を見つけて要約する」という学習を組み立てた。その際、次の3点を大切に～。(※一例です。必ずしも「次の何点を～」とならなくて構いません。)その結果、本実践を行う前には～であった児童の読む力について、次の変容が見られた。

III 研究の総括

←指導・幹事

※この見出しのみ12ポイント・MSゴシック体

※項立て(プロット)はお任せします。